



平成 21 年 3 月期 第 1 四半期決算短信

平成 20 年 7 月 22 日

上場会社名 信越化学工業株式会社

上場取引所 東証一部、大証一部、名証一部

コード番号 4063

URL <http://www.shinetsu.co.jp/>

代表者 代表取締役社長 金川 千尋

問合せ先責任者 取締役経理部長 笠原 俊幸

TEL (03) 3246 - 5051

四半期報告書提出予定日 平成 20 年 8 月 14 日

(百万円未満切捨て)

1. 平成 21 年 3 月期第 1 四半期の連結業績 (平成 20 年 4 月 1 日～平成 20 年 6 月 30 日)

(1) 連結経営成績 (累計)

(%表示は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
21 年 3 月期第 1 四半期	340,770	—	75,808	—	79,015	—	51,418	—
20 年 3 月期第 1 四半期	342,419	10.6	69,533	21.3	71,541	23.3	45,592	28.1

	1 株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1 株当たり 四半期純利益	自己資本 四半期純利益率 (年換算)	※当期より「四半期財務諸表に関する会計基準」等に基づき財務情報を作成しているため、当期の対前年同四半期増減率は記載しておりません。
	円 銭	円 銭	%	
21 年 3 月期第 1 四半期	119.51	119.48	14.5	
20 年 3 月期第 1 四半期	105.85	105.74	13.7	

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1 株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
21 年 3 月期第 1 四半期	1,816,657	1,449,485	77.4	3,268.18
20 年 3 月期	1,918,544	1,483,669	75.0	3,344.17

(参考) 自己資本 21 年 3 月期第 1 四半期 1,406,165 百万円 20 年 3 月期 1,438,797 百万円

2. 配当の状況

(基準日)	1 株当たり配当金				
	第 1 四半期末	第 2 四半期末	第 3 四半期末	期末	年間
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
20 年 3 月期	—	40.00	—	50.00	90.00
21 年 3 月期(予想)	—	50.00	—	50.00	100.00

(注) 配当予想の当四半期における修正の有無 : 無

3. 平成 21 年 3 月期の連結業績予想 (平成 20 年 4 月 1 日～平成 21 年 3 月 31 日)

(%表示は、通期は対前期、第 2 四半期連結累計期間は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1 株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第 2 四半期連結累計期間	690,000	—	151,000	—	157,000	—	98,000	—	227.78
通期	1,400,000	1.7	307,000	6.9	320,000	6.7	200,000	8.9	464.86

(注) 連結業績予想数値の当四半期における修正の有無 : 無

当資料に記載の業績見通しは、現在入手している情報による判断及び仮定に基づいた見通しであり、リスクや不確実性を含んでいます。実際の業績は、様々な要素によりこれら業績見通しとは大きく異なる結果となり得ることをご承知おき下さい。実際の業績に影響を与え得る重要な要素には、当社及び当社グループ会社の事業領域をとりまく経済情勢、市場の動向、対米ドルをはじめとする円の為替レートなどが含まれます。ただし、業績に影響を与え得る要素はこれらに限定されるものではありません。

4. その他

- (1) 期中における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）： 無
(2) 簡便な会計処理及び四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用： 有
〔（注）詳細は、4 ページ【定性的情報・財務諸表等】4. その他をご覧ください。〕
(3) 四半期連結財務諸表作成に係る会計処理の原則・手続、表示方法等の変更（四半期連結財務諸表作成のための基本となる重要な事項等の変更に記載されるもの）

- ① 会計基準等の改正に伴う変更： 有
② ①以外の変更： 無

〔（注）詳細は、4 ページ【定性的情報・財務諸表等】4. その他をご覧ください。〕

(4) 発行済株式数（普通株式）

- | | | |
|----------------------|-------------|--------------|
| ① 期末発行済株式数（自己株式を含む） | 21年3月期第1四半期 | 432,106,693株 |
| | 20年3月期 | 432,106,693株 |
| ② 期末自己株式数 | 21年3月期第1四半期 | 1,846,930株 |
| | 20年3月期 | 1,865,726株 |
| ③ 期中平均株式数（四半期連結累計期間） | 21年3月期第1四半期 | 430,256,849株 |
| | 20年3月期第1四半期 | 430,722,485株 |

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

- (1) 当資料に記載の業績見通しは、現在入手している情報による判断及び仮定に基づいた見通しであり、リスクや不確実性を含んでいます。実際の業績は、様々な要素によりこれら業績見通しとは大きく異なる結果となり得ることをご承知おき下さい。実際の業績に影響を与え得る重要な要素には、当社及び当社グループ会社の事業領域をとりまく経済情勢、市場の動向、対米ドルをはじめとする円の為替レートなどが含まれます。ただし、業績に影響を与え得る要素はこれらに限定されるものではありません。
- (2) 業績予想（平成20年4月28日発表）の見直しは行っておりません。
- (3) 当連結会計年度より「四半期財務諸表に関する会計基準」（企業会計基準第12号 平成19年3月14日）及び「四半期財務諸表に関する会計基準の適用指針」（企業会計基準適用指針第14号 平成19年3月14日）を適用しております。また、「四半期連結財務諸表規則」に従い四半期連結財務諸表を作成しております。

【定性的情報・財務諸表等】

1. 連結経営成績に関する定性的情報

当第 1 四半期のわが国経済は、原油価格の高騰や米国経済減速の影響により企業収益が減少し、個人消費や設備投資が力強さを欠くなど、景気の足踏み状態が続く展開となりました。

このような状況のもとで、当社グループは、世界の幅広い顧客への積極的な販売活動を展開するとともに、生産能力の増強や新規製品の開発・事業化に鋭意取り組み、また、安全管理と環境保全の徹底にも努めてまいりました。

有機・無機化学品

【塩化ビニル樹脂】

米国内での住宅建設の低迷により需要が減少し、米国の同業他社が大幅な減益や赤字となる中、米国シンテック社は、米国内への販売に加え輸出にも注力しフル操業を継続し堅調でした。また、オランダのシエツ P V C 社は順調な販売を続けました。

一方、国内事業は、原料価格の高騰の影響を受けたことに加え需要が低迷し低調でした。

【シリコーン】

国内では、汎用品だけでなく、車載・情報機器・化粧品向けなどの特殊品を中心とした拡販に注力し、原料高騰による価格転嫁を進め堅調に推移しました。また、信越ポリマー社の携帯電話用キーパッドは単価下落により低調でした。

【その他】

セルロース誘導体は、国内事業では医薬品向けを中心に順調に推移し、また、ドイツの S E タイロース社も堅調でした。日本酢ビ・ポパール社は順調な出荷を継続したほか、オーストラリアのシムコア社も好調でした。

電子材料

【半導体シリコン】

300mm ウエハーが順調な出荷を継続しました。

【その他】

電子産業用希土類磁石は、ハードディスク・ドライブの在庫調整の影響を受け、売上は減少しました。フォトレジスト製品は半導体デバイスの微細化に伴い堅調だったほか、電子産業用有機材料も堅調でした。

機能材料その他

【合成石英】

光ファイバー用プリフォームは、売上が伸長しましたが、液晶用大型フォトマスク基板は、市況が低迷し売上は大きく減少しました。

【一般用希土類磁石、その他機能材料】

一般用希土類磁石では、省エネ・軽量化が要求されるエアコン・自動車・ロボット向けなどの需要が拡大し順調でした。また、液状フッ素エラストマー、ペリクルの出荷も好調でした。

2. 連結財政状態に関する定性的情報

当第 1 四半期連結会計期間末の総資産は、前期末に比べ 1,018 億 8 千 7 百万円減少し、1 兆 8,166 億 5 千 7 百万円となりました。有価証券や投資有価証券の償還及び売却により、現金及び預金が増加しましたが、在外連結会社の換算レートの変動により総資産が減少しております。

負債合計は、前期末に比べ 677 億 4 百万円減少し、3,671 億 7 千 1 百万円となりました。法人税等の支払により未払法人税等が減少しました。

純資産合計は、前期末に比べ 341 億 8 千 4 百万円減少し、1 兆 4,494 億 8 千 5 百万円となりました。四半期純利益 514 億 1 千 8 百万円により利益剰余金が増加しましたが、評価・換算差額等が減少したため、純資産が減少しております。

自己資本比率は、前期末に比べ 2.4 ポイント増加し、77.4%となりました。

3. 連結業績予想に関する定性的情報

今後の見通しにつきましては、国内景気は企業収益が弱含みとなるなど足踏み状態が続いており、また、米国経済の動向や原料価格高騰の影響が懸念されるなど、先行き厳しい状況が予想されます。

当社グループは、需要が旺盛な地域への販売を積極的に展開するとともに、市場ニーズに即応した投資を実行してまいります。また、昨今の原料価格高騰に伴う製品価格の早期是正や多様な原料供給元の確保に努めてまいります。

業績予想（平成 20 年 4 月 28 日発表）の見直しは行っておりません。

4. その他

(1) 期中における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）

該当事項はありません。

(2) 簡便な会計処理及び四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

①簡便な会計処理

一部の連結会社は、固定資産の減価償却費の算定方法等について、簡便な会計処理を適用しております。

②四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理

該当事項はありません。

(3) 四半期連結財務諸表作成に係る会計処理の原則・手続、表示方法等の変更

(会計基準等の改正に伴う変更)

① 当連結会計年度より「四半期財務諸表に関する会計基準」（企業会計基準第 12 号 平成 19 年 3 月 14 日）及び「四半期財務諸表に関する会計基準の適用指針」（企業会計基準適用指針第 14 号 平成 19 年 3 月 14 日）を適用しております。また、「四半期連結財務諸表規則」に従い四半期連結財務諸表を作成しております。

② 通常の販売目的で保有するたな卸資産については、従来、主として総平均法による原価法によっておりましたが、当第 1 四半期連結会計期間より「棚卸資産の評価に関する会計基準」（企業会計基準第 9 号 平成 18 年 7 月 5 日）が適用されたことに伴い、主として総平均法による原価法（貸借対照表価額については収益性の低下に基づく簿価切下げの方法）により算定しております。

これにより、営業利益、経常利益及び税金等調整前四半期純利益はそれぞれ 519 百万円減少しております。

③ 当第 1 四半期連結会計期間より、「連結財務諸表作成における在外子会社の会計処理に関する当面の取扱い」（実務対応報告第 18 号 平成 18 年 5 月 17 日）を適用し、連結決算上必要な修正を行っております。

これにより、営業利益は 210 百万円増加し、経常利益及び税金等調整前四半期純利益はそれぞれ 299 百万円増加しております。

5. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度末に係る 要約連結貸借対照表 (平成 20 年 3 月 31 日)	当 第 1 四 半 期 連 結 会 計 期 間 末 (平成 20 年 6 月 30 日)	前期末比
資産の部			
流動資産			
現金及び預金	217,265	245,935	28,670
受取手形及び売掛金	313,943	302,945	△ 10,998
有価証券	184,519	121,720	△ 62,799
たな卸資産	204,336	191,453	△ 12,883
その他	97,260	66,943	△ 30,317
流動資産合計	1,017,325	928,998	△ 88,327
固定資産			
有形固定資産			
機械装置及び運搬具	240,671	225,327	△ 15,344
その他	413,972	408,362	△ 5,610
有形固定資産合計	654,643	633,689	△ 20,954
無形固定資産			
のれん	22,803	21,218	△ 1,585
その他	3,055	3,048	△ 7
無形固定資産合計	25,859	24,267	△ 1,592
投資その他の資産			
投資有価証券	150,492	155,143	4,651
その他	70,224	74,558	4,334
投資その他の資産合計	220,716	229,701	8,985
固定資産合計	901,219	887,658	△ 13,561
資産合計	1,918,544	1,816,657	△ 101,887

(単位：百万円)

	前連結会計年度末に係る 要約連結貸借対照表 (平成 20 年 3 月 31 日)	当 第 1 四 半 期 連 結 会 計 期 間 末 (平成 20 年 6 月 30 日)	前期末比
負債の部			
流動負債			
支払手形及び買掛金	149,304	134,718	△ 14,586
短期借入金	11,826	8,490	△ 3,336
未払法人税等	39,463	22,467	△ 16,996
引当金	3,694	1,834	△ 1,860
その他	172,359	146,450	△ 25,909
流動負債合計	376,648	313,960	△ 62,688
固定負債			
長期借入金	22,132	19,328	△ 2,804
引当金	13,784	11,190	△ 2,594
その他	22,309	22,692	383
固定負債合計	58,226	53,211	△ 5,015
負債合計	434,875	367,171	△ 67,704
純資産の部			
株主資本			
資本金	119,419	119,419	—
資本剰余金	128,177	128,177	—
利益剰余金	1,163,680	1,194,353	30,673
自己株式	(-) 12,217	(-) 12,094	123
株主資本合計	1,399,059	1,429,856	30,797
評価・換算差額等	39,737	(-) 23,690	△ 63,427
新株予約権	1,614	1,614	—
少数株主持分	43,257	41,705	△ 1,552
純資産合計	1,483,669	1,449,485	△ 34,184
負債純資産合計	1,918,544	1,816,657	△101,887

(2) 四半期連結損益計算書

【第 1 四半期連結累計期間】

(単位：百万円)

	当第 1 四半期連結累計期間 (自 平成 20 年 4 月 1 日 至 平成 20 年 6 月 30 日)
売上高	340,770
売上原価	235,166
売上総利益	105,604
販売費及び一般管理費	29,795
営業利益	75,808
営業外収益	
受取利息	1,752
持分法による投資利益	2,581
その他	1,892
営業外収益計	6,226
営業外費用	3,019
経常利益	79,015
税金等調整前四半期純利益	79,015
法人税、住民税及び事業税	20,313
法人税等調整額	6,745
法人税等合計	27,059
少数株主利益	537
四半期純利益	51,418

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	当第 1 四半期連結累計期間 (自 平成 20 年 4 月 1 日 至 平成 20 年 6 月 30 日)
営業活動によるキャッシュ・フロー	
税金等調整前四半期純利益	79,015
減価償却費	28,392
受取利息及び受取配当金	△ 2,336
持分法による投資利益	△ 2,581
売上債権の増減額 (△は増加)	△ 4,997
たな卸資産の増減額 (△は増加)	8,205
仕入債務の増減額 (△は減少)	△ 13,679
その他	20,820
小計	112,839
利息及び配当金の受取額	3,027
利息の支払額	△ 392
法人税等の支払額	△ 37,429
営業活動によるキャッシュ・フロー	78,044
投資活動によるキャッシュ・フロー	
有形固定資産の取得による支出	△ 61,897
投資有価証券の取得による支出	△ 6,682
投資有価証券の売却による収入	22,579
その他	△ 3,413
投資活動によるキャッシュ・フロー	△ 49,413
財務活動によるキャッシュ・フロー	
短期借入金の純増減額 (△は減少)	△ 2,354
長期借入金の返済による支出	△ 1,220
配当金の支払額	△ 21,512
その他	△ 222
財務活動によるキャッシュ・フロー	△ 25,310
現金及び現金同等物に係る換算差額	△ 13,111
現金及び現金同等物の増減額	△ 9,790
現金及び現金同等物の期首残高	301,619
現金及び現金同等物の四半期末残高	291,828

当連結会計年度より「四半期財務諸表に関する会計基準」(企業会計基準第 12 号 平成 19 年 3 月 14 日)及び「四半期財務諸表に関する会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第 14 号 平成 19 年 3 月 14 日)を適用しております。また、「四半期連結財務諸表規則」に従い四半期連結財務諸表を作成しております。

(4) 継続企業の前提に関する注記
該当事項はありません。

(5) セグメント情報

【事業の種類別セグメント情報】

当第 1 四半期連結累計期間 (自 平成 20 年 4 月 1 日 至 平成 20 年 6 月 30 日)

	有機・無機 化学品事業 (百万円)	電子材料事業 (百万円)	機能材料 その他事業 (百万円)	計 (百万円)	消去又は全社 (百万円)	連結 (百万円)
売上高						
(1) 外部顧客に対する 売上高	171,594	141,856	27,319	340,770	—	340,770
(2) セグメント間の内部 売上高又は振替高	3,746	1,013	36,666	41,427	(41,427)	—
計	175,340	142,870	63,986	382,197	(41,427)	340,770
営業利益	27,489	41,099	7,459	76,048	(239)	75,808

【所在地別セグメント情報】

当第 1 四半期連結累計期間 (自 平成 20 年 4 月 1 日 至 平成 20 年 6 月 30 日)

	日 本 (百万円)	北 米 (百万円)	アジア・ オセアニア (百万円)	欧 州 (百万円)	計 (百万円)	消去又は全社 (百万円)	連結 (百万円)
売上高							
(1) 外部顧客に対する 売上高	168,956	77,202	52,601	42,009	340,770	—	340,770
(2) セグメント間の内部 売上高又は振替高	59,959	15,038	14,652	342	89,993	(89,993)	—
計	228,915	92,241	67,254	42,352	430,763	(89,993)	340,770
営業利益	56,315	11,336	3,575	3,102	74,329	1,478	75,808

【海外売上高】

当第 1 四半期連結累計期間 (自 平成 20 年 4 月 1 日 至 平成 20 年 6 月 30 日)

	北 米	ア ジ ア ・ オ セ ア ニ ア	欧 州	その他の地域	計
I. 海外売上高 (百万円)	63,605	84,987	40,619	23,675	212,887
II. 連結売上高 (百万円)					340,770
III. 連結売上高に占める海外売上高の割合 (%)	18.7	25.0	11.9	6.9	62.5

(6) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記
該当事項はありません。

「参考資料」

前第 1 四半期にかかる財務諸表等

(1) (要約) 四半期連結損益計算書

(単位：百万円)

科 目	前第 1 四半期 (平成 19 年 4 月 1 日～6 月 30 日)
売 上 高	342,419
売 上 原 価	237,059
売 上 総 利 益	105,359
販売費及び一般管理費	35,825
営 業 利 益	69,533
営 業 外 損 益	2,007
経 常 利 益	71,541
特 別 損 益	3,553
税金等調整前四半期純利益	75,095
法 人 税 等	28,263
少 数 株 主 利 益	1,239
四 半 期 純 利 益	45,592

(2) セグメント情報

【事業の種類別セグメント情報】

(単位：百万円)

	前第 1 四半期 (平成 19 年 4 月 1 日～6 月 30 日)	
	売上高	営業利益
有 機 ・ 無 機 化 学 品 事 業	170,715	24,409
電 子 材 料 事 業	143,288	38,773
機 能 材 料 そ の 他 事 業	28,414	6,330
消 去 又 は 全 社	—	20
連 結	342,419	69,533